

平成21年第1回燕市議会定例会 一般質問

質 問 日		質 問 者	
3月10日(火)	午後	1	<a href="#">中 島 清 一</a>
		2	<a href="#">田 辺 博</a>
		3	<a href="#">金 子 正 子</a>
		4	<a href="#">本 多 了 一</a>
11日(水)	午前	5	<a href="#">齋 藤 廣 吉</a>
		6	<a href="#">中 條 征 男</a>
	午後	7	<a href="#">白 倉 賢 一</a>
		8	<a href="#">土 田 昇</a>
		9	<a href="#">塙 豊</a>
		10	<a href="#">渡 邊 正 明</a>
12日(木)	午前	11	<a href="#">大 原 伊 一</a>
		12	<a href="#">山 崎 雅 男</a>
	午後	13	<a href="#">長 井 由喜雄</a>
		14	<a href="#">大 岩 勉</a>
		15	<a href="#">齋 藤 紀美江</a>
		16	<a href="#">中 山 眞 二</a>
13日(金)	午前	17	<a href="#">田 村 善 典</a>
		18	<a href="#">須 田 一 郎</a>
		19	<a href="#">中 島 義 和</a>
	午後	20	<a href="#">平 原 一 吉</a>
		21	<a href="#">阿 部 健 二</a>
		22	<a href="#">夕 ナ カ ・ キ ン</a>

平成21年第1回燕市議会定例会一般質問表

発言の順序	質問する議員	質問内容	答弁を求める者
1	中島清一	<p><b>1. 地場産業の実態と雇用問題について</b></p> <p>1. 地場産業の現状認識と対策についてどのように考えているか。 世界同時不況・景気悪化が、県央地域の産業界にも深刻な影響を及ぼしている。本市における実態と対応策を伺いたい。</p> <p>2. 雇用問題に対する認識と対策についてどのように考えているか。 景気の悪化で操業の抑制や賃金カット、人員削減など雇用環境もこれまた深刻な状況になっている。仕事量の激減から3勤4休、2勤5休となるなど、労働者にとって厳しい現状にある。本市における実態把握と対策について伺いたい。</p> <p><b>2. 当初予算関連について</b></p> <p>1. 新市建設計画登載事業の見直し・凍結について 厳しい本市の財政状況の中で、当初予算には新市建設計画登載事業が盛り込まれている。合併前の約束事とは言え不要不急な事業もある。今市長が求めているのは生活の安定である。まさに今日、明日をどうやって生きるのか切実な問題に直面している。事業のさらなる見直しや凍結も必要と考えるが当局の見解を伺う。</p> <p>2. 道路整備事業 11億円の吉田95号線の中止を求める。 中止を求める理由として ①現在南北を結ぶ道路は近くに2路線あること。 ②しかも、現在住まれ生活している家を取り壊してまでも造らなければならない道路なのか。 ③国庫支出金や合併特例債の活用など、有利な財源とされているが、11億円という巨額な事業費は、国民の血税である。どう考えても必要な道路とは思えない。市民の理解は得られないと考える。 中止を求める考えに対して当局の見解を伺いたい。</p> <p>3. 市有財産4件の売却について 市有財産4件をインターネットの公有財産売却システム「Yahoo!オークション」を利用して、一般競争入札の参加申し込みを受け付けてきたが、残念ながら申し込みはなかった。 本市の厳しい財政状況にあって売却に向けた次なる一手は。</p> <p>4. 旧燕工業高校の利用計画について伺いたい。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
1	中 島 清 一	<p><b>3. 定額給付金について</b></p> <p>1. 定額給付金の支給期日について 国民の多くから支持を得られなかった定額給付金ではあるが、支給に際しての問題点も指摘されているところである。支給に向けた取り組みや進捗状況はどうか。また、支給日はいつごろになるのか。</p> <p><b>4. プレミアム商品券について</b></p> <p>1. 全国的にみるとプレミアム商品券に取り組む自治体が報道されている。県内においても定額給付金の支給に合わせ発行する自治体がある。本市として取り組む考えは。</p> <p><b>5. 環境問題について</b></p> <p>1. 環境基本計画の概要について 燕市版「グリーン・ニューディール」とも言うべき「環境基本計画」の策定に向け、環境審議会は3月中に答申する予定とのことであるが、計画の概要について伺う。</p> <p>2. レジ袋削減について 新潟県レジ袋削減県民運動推進協議会では、地球温暖化対策として、レジ袋の削減・有料化に全県で取り組むとのことである。3月下旬には知事による県民運動宣言が行われる予定となっている。本市としての対応、取り組みは。</p> <p><b>6. 新型インフルエンザ対策について</b></p> <p>1. 今のところ発生していないが、新型インフルエンザについて「もはや発生するかどうかの問題ではなく、いつ発生するかの問題」であり、世界中で対策が進められている。本市における「インフルエンザ対策行動計画」の進捗状況について伺う。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
2	田 辺 博	<p><b>1. 福祉問題、障がい者自立支援法その後について</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 措置制度から支援費に移行して利用者または保護者からの要望はないか。</li> <li>2. 精神に障がいのある方に今一步進んだ支援は出来ないか。</li> <li>3. 燕市の障がいのある方に対して自立支援の方針は。</li> <li>4. 一割負担の導入について施設利用者の大きな負担増になっているが市の考えは。</li> <li>5. 福祉都市宣言する事により、小学生から大人までなお一層福祉に対して理解が深まると思うがいかがか。</li> </ol> <p><b>2. 教育問題</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 燕市補助金等検討委員会からの提言を受けて、小学校陸上競技大会運営費助成金や総合学習等事業助成金を大幅に削減することについて。</li> <li>2. 教育立市宣言推進事業と教育立市宣言を受けて市民団体が発足しましたが、教育委員会として市民団体に何を望むか。</li> </ol>	<p>市 長 健康福祉部長 教育長</p> <p>教育長 教育次長</p>
3	金 子 正 子	<p><b>1. 学校における食育の推進</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 21年4月に施行される学校給食法での新たな学校給食実施基準、衛生管理基準と食育や地場産物の関わりは燕市全体としてどのような体制を整えていかれるのか。(地場産物の供給体制の整備。食育推進室の設置)</li> <li>(2) 学校給食に係る20年度、21年度の事業費は民設民営でやっている燕地区より、公設公営でやっている吉田地区、分水地区の方がコストの軽減が図られている。また、食の安全安心は公設公営の方が直接的に管理できる。食育の推進も県費栄養士の配置により推進体制が構築しやすい事から、燕市における学校給食は公設公営で実施されてはどうか。</li> </ol> <p><b>2. 子育て支援等の充実</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市民から要望が多い子どもの通院医療費助成の拡大や不妊治療費助成の拡大を市はどのように考えているか。</li> <li>(2) 結婚を望む男女への相談支援体制として、経験豊かな高齢者の社会奉仕活動の一環として実施が可能かどうか、協議を進めるとの事でしたが、その後協議を進められたのかどうか。</li> </ol> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<p>市 長 教育長</p> <p>市 長 市民生活部長 健康福祉部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
3	金子正子	<p><b>3. 地域福祉のネットワーク</b></p> <p>(1) ニートと呼ばれる未就学、未就業状態にある若者や引きこもりの若者などの自立や就労を支援する「地域若者サポートステーション」が三条市に設置されており、燕市からも多くの相談者がいるとの事。燕市にも勤労青少年ホームが設置されている状況から、週一回でも職員の配置をし、心理相談、訪問相談等の事業に取り組まれてはどうか。</p> <p>(2) 精神障がい者にとって、自宅で地域生活を継続するため、当事者を中心に専門的なネットワークを組んで、その日常を見守るためのシステムの共有化を図り、一貫したサービスが受けられる体制づくりはどのようにしているのか。</p> <p><b>4. 市民との情報の共有化</b></p> <p>(1) 市民から十分な理解を得られていない吉田新田町の西川沿いの公園整備はどのように考えておられるのか。また、吉田 95 号線の道路整備事業は地権者全員からの用地買収に同意が得られなければ、道路整備が実施できないと思うが、市長はどのように考えておられるのか。</p> <p><b>5. 職員の意識改革</b></p> <p>(1) 市民のための窓口業務のサービス向上や、財政状況がひっ迫している状況の中、公共施設内での清掃業務の一部を管理職等で行なう事に対してはどのように考えておられるのか。(各庁舎、保育園等)</p>	<p>教育長 健康福祉部長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
4	本多了一	<p><b>1. 農業施策について、農業委員会の建議にどう応ずるか</b></p> <p>①農業委員会の建議の重みについてどう受けとめられるか。</p> <p>②農業後継者が育たない現実をどう見るか。担い手の育成と確保の施策を市農政の最重要課題としての施策の展開を求めるがどうか。</p> <p>③農業用機械等への助成を求めるがどうか。</p> <p>④畜産農家の現状認識と支援をどうすすめるか。</p> <p>⑤米粉の取り扱いについて、女性農業者グループ等が米粉製品の製造販売に取り組む場合、支援できるか。</p> <p>⑥ミニマムアクセス米輸入中止を国に求める事と、加工用米等、非食用米についても用途外に使用することのないよう流通管理の徹底を国・県に働きかける事について。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	<p>市 長 農林部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
4	本 多 了 一	<p><b><u>2. 後期高齢者医療制度に関して</u></b></p> <p>①後期高齢者の保険料を年金からの天引きでなく口座振替にするための申請をするように求めたが、一人暮らしの75才以上の人に窓口まで来るように要請するのはあまりにも実態を無視したお役所仕事でないか。</p> <p>②後期高齢者医療制度をなぜ長寿医療制度と呼ばねばならないのか。</p> <p>③年金から天引きできない人が約800人おられるそうだが、保険料を1年以上納めないと保険証を取り上げる事にこの制度はなっている。情け容赦もない制度でないか。</p>	市 長 市民生活部長
5	齋 藤 廣 吉	<p><b><u>1. 市有地等の売却促進を</u></b></p> <p>(1) インターネットによる公有財産売却が不調に終わったようだが、その要因は何か。</p> <p>(2) お客からの紹介や下見に来られた方がおられたか、今後も続けるつもりか。</p> <p>(3) 広報つばめで市有地の分譲をしていたが、その結果は。</p> <p><b><u>2. 農政問題について</u></b></p> <p>(1) 生産調整について市長はどう思うか。</p> <p>(2) 燕市において本年度生産調整を達成しながら来年度なぜ1%増になるのか。</p> <p>(3) 三地区あるが地区別未達成者数と達成率は。</p> <p>(4) 達成農家に対する市独自の助成を考えているか。県内市町村で独自の助成策を講じている市町村と具体的内容は。</p> <p><b><u>3. 燕市消防団について</u></b></p> <p>(1) 市長は消防団をどのように見ているか。</p> <p>(2) 団員の充足率と報酬は。</p> <p>(3) 団員の平均年齢と職業別人数。</p> <p>(4) 女性消防団の充実を。</p> <p>(5) 幼年消防隊の活動状況は。</p> <p><b><u>4. 特別職の報酬等審議会の答申について</u></b></p> <p>(1) 県内 20 市の中で燕市の人口は何番目か。</p> <p>(2) 県内 20 市の中で燕市の市長、副市長、教育長、議長、副議長、議員の報酬は何番目か。</p> <p>(3) 答申について市長の見解を伺う。</p>	市 長  市 長  市 長  市 長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
6	中 條 征 男	<p><b>1. 市政について</b></p> <p>①三市町が合併し、合併後初代の市長となり、選挙時市民に対しての選挙公約を今現在どのようにとらえているのか伺います。</p> <p>②合併協議で決定し、平成18年度から進めてきた各種事業が進められているなかで、まちづくり交付金事業は平成21年度で大部分を仕上げるとしており、新市建設計画なども見直す方向であるが、建設計画については将来の財政負担を不安視する声が多く聞かれるが市長の所見を伺いたい。</p> <p>③新市建設計画搭載108事業のうち、数多くの事業の中止や後年度検討等で見直しの内容や方向性が示されているが緊急性、危険性、必要性の三点から見て、重点事業の評価をしているか伺う。</p> <p><b>2. 街なみ環境整備について</b></p> <p>①地域の活性化に寄与するものであると計画時はいわれていたが、変更内容の方向性として、歩道整備に関しても用地買収をしての整備から側溝のみの改修、また西川遊歩道整備も中止、そのような事業内容での西川沿い公園整備事業は地域住民の声として、必要性がない、造っても公園に行く人達はいないと思う、という声が聞かれます。勇気をもって事業の廃止を行うべきと思われるが伺う。</p> <p><b>3. 農業政策について</b></p> <p>①国際的な穀物需給のひっ迫などにより、国産農産物の食料安定供給が求められている。そのような中で燕市水田農業推進協議会は米政策改革推進方針として、転作実施面積率で34.7%を農家に一律配分した。しかし、国は転作拡大部分に戦略作物等に対して支援策を決定しているが、燕市は自己保全管理水田に新規で市単独補助金を計画している。その根拠を伺う。</p> <p><b>4. 斎場建設について</b></p> <p>①斎場建設事業は当初実施年度平成19年～20年度の計画であったが、事業見直しで平成23年度より実施する位置付けであります。が、施設の老朽度の現況から早急に建設の必要性が生じていると思われるが斎場建設事業を出来るだけ早く実施されてはどうか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長 都市整備部長</p> <p>農林部長 農業委員会局長</p> <p>金子副市長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
7	白 倉 賢 一	<p><b>1. <u>学校（小中）の学期制問題について</u></b></p> <p>(1) 国の学習指導要領はなぜ改訂された。 改訂された現在も吉田地区は旧態依然として2学期制そのままだ。このような現況について市教委はどのような現状認識をしているのか。</p> <p>(2) 現在燕市は旧燕、分水地区は3学期制を採用、旧吉田地区は2学期制となっている。同じ新燕市教委の中で、2学期制と3学期制が混在している。現在、燕市では2段階方式の学期制を市教委では採用していることになる。なぜ、このような2段階方式を採用しなければならない理由とそのメリットをお聞かせください。</p> <p><b>2. <u>市政がもっと市民から理解されるよう、わかりやすい広報、公聴の有効活用について</u></b></p> <p>(1) 合併から早や4年を迎えている現在、市民の間では市政が正しく伝わらない部分があって、一部市民から誤解を招いている感がする。したがって、市発行の広報をもっと市民の目線に合ったわかりやすい広報、公聴の有効活用をしていただけるよう、広報の作成に創意工夫を凝らす必要があると思うが、併せて市民への公聴活動も是非必要だと思うが。</p> <p><b>3. <u>新産業誘致推進アドバイザーによる活動の成果について</u></b></p> <p>(1) 首都圏を中心とした企業訪問や企業誘致活動及び情報収集活動について、現在に至ってどのような成果が期待できたか伺う。</p> <p><b>4. <u>指定管理者制度について</u></b></p> <p>(1) 指定管理者制度導入の状況とその成果の有無について</p>	<p>教育長</p> <p>市 長</p> <p>市 長 商工観光部長</p> <p>市 長</p>



発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
8	土 田 昇	<p><b>1. 緊急雇用対策について</b></p> <p>燕市として、派遣社員、非正規労働者をはじめとする大量解雇「雇い止め」されている状況があると思うが、市として、現状の認識とその対応について以下の7点について伺う。</p> <p>(1) 市内の派遣社員や非正規労働者の解雇はどの程度発生しているか。地域の実態をどのように把握し、どのような緊急対策を取っているか。また、今後取ろうとしているか伺う。</p> <p>(2) 市内の派遣社員や非正規労働者の人数とその実態についての確に把握されているか。誘致した企業はどのような雇用状況にあるか。また、企業の雇用義務についてどのように感じているか伺う。</p> <p>(3) 非正規雇用労働者の急増について、何が問題だと認識しているか伺う。</p> <p>(4) 市は非正規労働者を雇用する予定があるか。その場合の労働条件はどうか伺う。</p> <p>(5) 市として地域の雇用と産業、経済を守るための基本的な認識について伺う。</p> <p>(6) 市として従業員数10人以上の企業で、派遣社員や非正規雇用（臨時、パートも含めて）実態調査を早急に実施すべきと思うが、市の考えはどうか伺う。</p> <p>(7) 今後も厳しい経済状況が続くと思うが、市の財政（国保等々）に影響が出てくると考えていますが、その点について伺う。</p> <p><b>2. 農業予算と補助金の内容について</b></p> <p>旧燕市が土地改良区燕支所の借入金の名目で借りた金額の内容について伺う。</p> <p>(1) 借入年度、平成6年から平成30年度までの借入金額と償還内容について伺うと同時に、なぜ市が支払うべき金額を、土地改良区燕支所の名目で借入したのか伺う（その利息等々も含めて）。</p> <p>(2) 旧燕市が支払うべき金額を地元負担金として、利息の高金額について、土地改良区の総代会で表に出るまで（平成18年）、なぜ安い金利に借替しなかったのかその理由について伺う。</p> <p>(3) 圃場の整備率（30a以上用排水も含めて）について、旧吉田町現在70%以上、旧分水町では100%となっているが、これだけの借入をしながら旧燕市の圃場の整備率についても伺う（今後の見通しも含めて）。</p>	<p>市 長 商工観光部長 総務課長 商工観光課長</p> <p>市 長 五十嵐副市長 農林部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
9	埜 豊	<p><b>1. 燕市の平成21年度以降の財政について</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 当局が作成した財政見通しが、2通りあるのは？</li> <li>2. 歳入は、見込めるものすべて。歳出は、減らせるものだけ？という見込みの立て方は？</li> <li>3. ますます悪化する景気動向と、21年度当初予算の繰越金4億円は、歳入欠陥を引き起こす可能性は？</li> <li>4. 19年度決算との比較での、歳出の見込みについて。</li> <li>5. 市民サービスを切り下げてまでの、建設事業推進の意図は？</li> </ol> <p><b>2. 産業対策について</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 産業立市を標榜する燕市での、激変する社会情勢の中で、産業界を支え、将来への展望に希望を抱かせる産業対策を実行しているのか？</li> <li>2. 現在までの産業支援策で十分との認識か、または、今後の産業対策について。</li> <li>3. 零細企業の多いこの地域での、セーフティーネットの考えは。</li> </ol>	<p>市 長 副市長 市民生活部長 財政課長</p> <p>市 長 副市長 商工観光部長</p>
10	渡 邊 正 明	<p><b>1. 地上デジタル放送について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルテレビチューナー購入者に補助金を出せないか。</li> </ul> <p><b>2. 火災報知器について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置状況と今後の見通しは。</li> <li>・高齢者等に対する助成を考えられないか。</li> </ul> <p><b>3. 市営住宅について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きびしい経済状況の下、入居希望者に十分対応できているか。</li> <li>・対応できていないのであれば、入居停止を解除して対応できないか。</li> <li>・新市営住宅の建築予定はあるか。見通しは。</li> </ul> <p><b>4. チャイルドシートについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・装着率は向上しているか。</li> <li>・何故、補助金上限額を1万円に下げたのか。購入者に支障はないか。</li> </ul> <p><b>5. 介護手当について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・減額する理由は。</li> <li>・在宅で本当に苦勞してがんばっている人に特化した介護手当にする考えはないか。</li> </ul> <p><b>6. 定額給付金について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備は万全か。</li> <li>・プレミアム付き商品券の構想はあるか。</li> <li>・いつ頃市民の手に渡るか。</li> </ul> <p><b>7. 自殺予防対策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口一本化で対応できているか。</li> </ul>	<p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>都市整備部長</p> <p>市民生活部長</p> <p>健康福祉部長</p> <p>市 長 総務課長</p> <p>市 長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
1 1	大 原 伊 一	<p><b>1. 今後の財政見通しについて</b></p> <p>① 2月6日全員協議会で提出された財政見通しと、今回提出された補償金免除繰上償還に係わる財政健全化計画との違いについて</p> <p>② 21年中に発生する見込み納税に対する還付額について</p> <p><b>2. 農政問題について</b></p> <p>① 21年産米生産数量目標配分がなされたが、毎年のように減っていく生産数量を見ると、なぜ生産調整に参加している農家に対して、新潟県は、配分目標数量に達していないという理由で生産目標配分が減らされているが、それは、まるで真面目に参加している農家に対してペナルティーを課しているのと同じであり「正直者がバカを見る。」「平等という名の不平等」と言わざるを得ない。過去国・県・市が大きく係わってきた生産調整に対して責任の所在を示す意味でも何らかの是正策が必要と考えるが如何か？</p> <p>② 市内学校給食に対して、地元産米の供給をしているが、都会の学校給食に対しても供給できるシステム作りをしては、如何か？ 将来の消費者を育てる努力も必要である。</p> <p><b>3. 吉田95号線用地について</b></p> <p>① 市立神田保育園から吉田幹線20号線に向かって進む部分から、なぜ買収用地が突然広がる理由について</p>	<p>市 長 副市長 企画調整部長 市民生活部長 財政課長 税務課長</p> <p>市 長 副市長 農林部長</p> <p>市 長 副市長 都市整備部長 都市計画課長</p>
1 2	山 崎 雅 男	<p><b>1. 市長の政治姿勢について</b></p> <p>燕市民の奉仕者として合併効果を最大限に発揮し、市全体の均衡ある発展を実現するとともに、市民主体の市政を掲げている市長の政治姿勢について伺う。</p> <p>(1) 平成18・19年度、燕地区、32合併特例債事業、28補助通常事業で合計金額50億750万円。起債額24億6,190万円。分水地区、11合併特例債事業、7補助通常事業で合計金額17億4,709万円。起債額6億8,590万円。吉田地区、17合併特例債事業、6補助通常事業で合計金額9億4,827万4,000円。起債額5億6,050万円である。</p> <p>登載事業の性質からの起因だけだと言い難く、余りにも事業、事業費の差異が大きすぎて平準化が保たれてなく、地域間格差により市民感情が大きいがどのように捉えているのか。</p> <p>(次ページへ続く)</p>	<p>市 長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
12	山 崎 雅 男	<p>(2) 人材の育成に全市をあげての燕市総合計画。豊かな人間性と創造性を備え、郷土に愛着を持った人づくりを推進するための教育立市宣言。さらに各関係団体、市民より日本一の教育のまちとして発展する燕市立小中学校の発展を願う市民の会を創立。慈悲の心、平等の心、無私の心を良寛から受け継ぎ、良寛の志を伝えるべく始めた長善館約80年の歴史そのもの。教育力の向上を目指す燕市。約総事業費の20%で実質燕市負担額6,073万4,000円で可能な長善館等整備事業。事業凍結、中止に等しい後年度検討と約8億円の合併特例債事業、産業史料館新館建設完了との違いと両史料館に対してどのような認識なのか伺う。</p> <p>(3) 市長の市政に対する政治姿勢が全般にわかりにくい。市民が望みを持てる展望や方針を明確に打ち出し、主体性をもって市民にわかるように説明し、具現化していくべきと思うが所見を伺う。</p> <p>(4) 新燕市初代市長として、これまでの自己評価と成果、市長最後の任期1年間の市政運営についての基本的な考えと使命をどのように捉えて望まれるのか伺う。</p> <p><b>2. 農業情勢について</b></p> <p>(1) 平成20年度生産調整3地区別達成率と捉え方は。</p> <p>(2) 平成20年度水田農業構造改革推進補助金、交付項目、3地区別転作作物の実施状況と平成21年度(案)としての市、JA助成交付基準単価の経緯について。</p> <p>(3) ・新規需要米の米粉や飼料米より価格が高く、関係業界が必要と要求している加工米の量に十分応えられていない現状で、水田等有効活用促進交付金(新制度)に取り組むことはどういふことなのか。 ・米粉の生産活用についてどのように推進していくのか。</p> <p>(4) 平成22年度から米生産調整(減反)について、政府は参加判断を各農家に委ねる減反選択制導入も視野に入れているが、今後の燕市農業情勢の展望、行政としてどのように捉え、どうあるべきと思うか。</p>	市長 農林部長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
13	長井由喜雄	<p><b>1、子育て、保育、教育に関することについて</b></p> <p>①平成21年度予算案において、小学6年生までのインフルエンザ予防接種補助など子育て支援に前向きな施策が示される一方で、チャイルドシート購入補助については助成上限を3万円から1万円に引き下げるなど、子育て支援の観点からは明らかな後退も示された。</p> <p>市長は燕市としての「子育て支援」についてどういう基本姿勢を持っておられるのか。チャイルドシート購入補助については現状を維持すべきであると思うがいかがか。</p> <p>②新潟県が子どもの通院医療費助成を「子どもが3人いる世帯」については小学校3年生までに拡大することを決め、9月の受給者証更新に合わせて実施するとしている。燕市における対象世帯と対象人数はどうか。</p> <p>燕市における子どもの通院医療費助成年齢拡大を望む声が議会質問でも再三取り上げられてきた。</p> <p>燕市としても県の助成拡大に合わせて小学校3年生までの全員を対象として通院医療費助成を実施することを求める。</p> <p>市長は事業の金額を問題にして拡大を渋ってきたが、今こそ平等、公平の観点からこれを実施するとともに、不公平感が根強く、将来の市費負担が大きく懸念される「すこやか赤ちゃん誕生祝い金事業」は見直すことが必要ではないか。</p> <p>③保育制度の根本を揺るがす「直接契約制度」について12月議会でも触れたが、厚労省の社会保障審議会少子化特別部会が、2月24日に「第一次報告」を出した。これによるとこれまで報道されてきたとおりに市町村の保育実施義務をなくして親と保育園との直接契約に変更することを示した。保育の根幹を揺るがす直接契約が導入されれば、燕市が求める幼児保育・教育の方向性をも阻害されることになるのではないか。</p> <p>市長の見解をお聞きするとともに、市をあげてこれに反対の取り組みが必要ではないかと考えるがいかがか。</p> <p>また、新年度予算案において待望の吉田北保育園での乳児・未満児保育の実施とこれに伴う増築案が示された。市ではそれ以外の保育施設計画については「幼児保育・幼児教育基本計画検討委員会」の意見とこれを基にした「適正配置」を青写真の基と考えているようだが、市としての面的整備の考えを示す時期にあるのではないか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>	市長 教育長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
13	長井由喜雄	<p>④このたび燕市教育ビジョン検討委員会から出された答申を基に「燕市学校給食民間委託について（案）」が示されてパブリックコメントにかけられている。</p> <p>燕市は現在「食育に関する基本計画」も作られていないが、学校給食を含む「食育」についての柱と方向性を示さない中で学校給食の施設のあり方を大きく変更する姿勢は示すべきではないと考える。健康福祉部における「食育基本計画」の進捗と、教育委員会における「食育」に関する基本姿勢はいかがか。</p> <p><b>2. 介護保険に関することについて</b></p> <p>①新年度予算案の中で、合併前の旧3市町それぞれが在宅介護支援のために作り上げた「在宅介護手当」が引き下げられる内容が示された。第4期の介護保険計画に伴う介護保険料の増額も示される中で高齢者の負担感、実際の負担額はとても大きく、どちらも少なくとも現状を維持することが大事ではないかと考えるがいかがか。</p>	市長
14	大岩 勉	<p><b>1. 市民全体の福祉向上目標とする政策について</b></p> <p>(1) 人口増に向け、若い世代への支援は必須。乳児医療費助成などの支援態勢を整えたら、「出産祝い金」を廃止する自治体が相次いでいることについて伺う。</p> <p>(2) 一人親家庭等医療費助成、知的障がい者福祉事業助成の支援状況を伺う。</p> <p>(3) 吉田95号線道路整備事業は、物件補償を伴う全世帯の協力は無理なら撤退をするべきと思うが。</p> <p>(4) 定額給付金給付事業スタート時の会計課の業務内容を伺う。</p> <p><b>2. 食の安全確保と農業後継者の育成への取り組みについて</b></p> <p>(1) 21年度の生産調整の取り組みについて、肥料、飼料、農業資材の価格高騰に対する対策はどの様に考え、又、とられているのか伺う。</p> <p>(2) 「久賀美米粉めん」が好評のようだが、地産地消を考え、特産品として力を入れたらどうか。</p> <p><b>3. 学校教育と運動習慣のある子は学力調査も上位。</b></p> <p>(1) 「全国体力テスト本県健闘」小学校5年生は、男女とも全国3位。燕市内の記録はどうか。運動部の活動が盛んな学校は、全国学力調査も上位で、全国学力調査の結果が低いところは下位。この現実をどうとらえているか伺う。</p> <p>(2) 吉田南小学校、燕南小学校、燕中学校の工事進捗状況を伺う。</p>	<p>市長 市民生活部長 健康福祉部長 都市整備部長 会計課長</p> <p>市長 農政課長 生産振興課長</p> <p>教育長 教育総務課長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
15	齋藤紀美江	<p><b>1. 市政運営に対する考え方について</b></p> <p>(1) 合併から3年が過ぎようとしている。行政改革で行政評価という事がいわれるが、この3年間の自己評価はどうか。</p> <p>(2) 将来を見据えた自治体経営が重要ではないか。吉田95号線では納得できる説明がなされていない。国の市街地道路政策に合っていないのではないか。</p> <p><b>2. 農業政策について</b></p> <p>(1) 有機農業推進法が施行され19年度からモデルタウンや技術支援センター設置への支援がされている。これからの農業の方向性として燕市でも取り組んでいかなければならないと思うがどうか。</p> <p>(2) 農業の多面的機能についてもっと議論され、農のありかたに責任と誇りをもって消費者にもアピールしていく必要があるのではないか。グリーンツーリズムや大観光交流年推進や新潟国体などがある。農業のありかたそのものに人が集まる時代になっている。</p> <p><b>3. 「教育立市宣言」の推進について</b></p> <p>(1) 新学習指導要領が4月から始まる。新指導要領に沿った教育とともに教育立市宣言を踏まえて独自の取り組みを進めていく必要があるのではないか。</p> <p>(2) 先回にも言ったが学力テスト時に行なわれた調査で様々な経験をしている子に自己肯定感があり、学力も高いという分析結果が報告されている。様々な体験支援に取り組む必要もあると思う。どう考えるか。</p> <p>子ども体験活動支援センターが設置されて子どもの野外体験等の活動を支援しているが、こどもの森に併設をして設置し、日常的に支援をしていく必要があるのではないか。月に1回か2回冒険遊び場を開催してはどうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長 農政課長 生産振興課長</p> <p>市長 教育長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
16	中山 真 二	<p><b>1. 不況対策について</b></p> <p>1. 現状の認識と今後の見通しについて。</p> <p>2. 金融対策、雇用対策、景気刺激策の今後の展開について。</p> <p><b>2. 財政について</b></p> <p>1. 不況による税収減の中、景気対策にかかる費用について。</p> <p>2. 新市建設計画とりわけ「産業史料館」「さくら公園」「吉田95号線」「新庁舎建設」が財政に与える影響とその必要性について。</p> <p>3. 不況下、官民格差がついてきている現状、公務員の給与、退職金について。</p> <p><b>3. 公共下水について</b></p> <p>1. 公共下水の負担金、燕地区面積割、吉田・分水地区、戸別割の統一について。</p>	<p>市 長 商工観光部長</p> <p>市 長 商工観光部長 企画調整部長 総務課長</p> <p>市 長 都市整備部長</p>
17	田 村 善 典	<p><b>1. 吉田95号線について</b></p> <p>①進捗状況は。</p> <p>②最近、吉田95号線事業に対する反対意見を耳にしますが、これらを総合して考えてみると、吉田95号線事業の提案理由説明が不十分であり、市民が理解していないと思われます。</p> <p>②-(1) 吉田駅前から西川に掛けての旧吉田中心市街地の衰退は著しいものがあります。国道116号と旧吉田中心市街地は、その間に越後線があり、やはり吉田駅前を中心とする再開発が必要と思われます。駅前からロータリーにかけての一角をすべて駐車場化し、その中に小規模複合ビルを建設し、1階は生活必需品の調達のスーパーやコンビニであり、2階は銀行や図書館、3階・4階は保育園や介護施設にする等、吉田地区のまちづくりであります。吉田95号線が完成すれば、吉田環状線が完成し、吉田まつり、吉田地区市民マラソン大会、大災害時幹線避難路・救援路等として大いに活用することができ、沿線の県立吉田高校も住宅街の中から全容を現わし、幸い燕市も教育立市宣言を行ったところであり、燕・吉田・分水の各高校が切磋琢磨し、さらなるレベルアップが期待されると思います。少子化により、仮に吉田高校が廃校になった後の再利用にも95号線は、大いに役立つものと思います。</p> <p>以上の点から95号線はぜひとも必要である。市長はどのようにお考えでしょうか。</p> <p>②-(2) 緊急経済対策として、吉田95号線の前倒しはどうか。</p>	<p>市 長 都市整備部長</p>



発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
18	須 田 一 郎	<p><b>1. 観光について</b>            今年は国体もあり、NHKの大河ドラマ天地人の放映もあり、県内外から燕市へ観光客が多く来てくれることと思います。燕市の観光について市長の考えは。            ・新しい観光マップを作る考えは。            ・てまりの湯の所の足湯がぬるい。対策は。</p> <p><b>2. 税について</b>            ふるさと納税について、今後の取り組みは。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>
19	中 島 義 和	<p><b>1. 都市計画マスタープランについて</b>            (1) 20年3月に策定された総合計画に基づき、燕市都市計画マスタープラン全体構想編が開示された。市長はこれをどう評価するか。            (2) 新幹線駅、高速道路インター付近はすでに広域交流拠点としての開発が進み、これから新庁舎を核とした街づくりが大きなウェートを増してくる。来年度策定する地域別構想協議の場には関係地域代表者、それも若年者を交えた、街づくり協議会を提案するが如何か。            (3) R 116 号線吉田バイパス計画、地元協議説明会が2転3転して、いまだに説明がなされていない。現状および今後の見通しを伺う。</p> <p><b>2. 都市計画用途地域内の低、未利用地について</b>            (1) 燕市都市計画用途地域面積 1837 ヘクタールに対して 44 ヘクタール（約 22 パーセント）が低、未利用地として混在しており、この為農振除外の足枷になっている。農振見直しは5年に1回行われるとのこと。マスタープラン策定と同時進行が可能か。</p>	<p>市 長 都市整備部長</p> <p>市 長 都市整備部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
20	平 原 一 吉	<p><b>1. 滞納者対策について</b></p> <p>①平成18年から、県と市町村が進めてきた徴税職員の人事交流で得たものは何か。 平成21年4月1日から新潟県地方税徴収機構が設置され活動する。そこでどれくらい徴収率の向上が見込まれると考えているか。 三条県税部管内は燕市、三条市、田上町、弥彦村、加茂市の構成だったが、加茂市が不参加した理由は何か。</p> <p>②学校給食費、保育料の現況と新市になって5年の時効を受けた件数は何件か。今後も職員だけで滞納者に対する取り組みができると思うか。</p> <p>③公営住宅使用料の徴収について、特に改善が見られないが、今後の徴収は向上が見込まれると考えているか。 市の職員だけで滞納者に対する徴収の向上はあまり期待できないと思う。提言として民間（債権回収機構等）に委託し、早期に実行したほうが良いと思うが市長の考えを問う。</p> <p>④平成19年12月議会の私の質問の中で、市四役で滞納者宅の訪問も必要ではないかとの問いに、市長は一定期間を設け訪問も必要との前向きなご答弁をされましたが、実施後の感想を問う。</p> <p><b>2. 不況対策について</b></p> <p>①国の2次補正予算に盛り込まれている定額給付金で1人12,000円の給付金受取人49,119人の皆さんに燕市独自で1人5,000円を上乗せし、1人17,000円を給付したらどうか。 現行12,000円の給付者は今日の燕市の財政労力を支えておられる方々です。今日の不況期を乗り越えて、明日の燕市を支えてもらうために必要だと思うが、市長の決断を求める。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
21	阿 部 健 二	<p><u>1. 『燕市新庁舎建設のおしらせ版』から読み取れる小林市政に ついての7つの疑問</u></p> <p>①多くの市民が新庁舎建設の一時凍結を求める中、あえて市民感情を逆なでするように『燕市新庁舎建設のおしらせ版』を出したのはなにゆえか。</p> <p>②『おしらせ版』の中で、「新庁舎建設基本計画が“決定”された」とうたっているが、新庁舎建設等検討特別委員会の「承認」即「決定」としていることなどから、市の事業において、議会議決をはずく小林市政の性向がみえてならない。それは議会を軽んじるがゆえか。</p> <p>③『おしらせ版』の中で「特別委員会の前の議員全員協議会で、新庁舎の建設費、借入金の返済などを考慮した市の財政計画が説明された」と、いかにも健全財政のもとでの新庁舎建設のように書かれているが、全員協議会で、ずさんさを指摘された『燕市財政計画』の見なおしが急がれると思うが。</p> <p>④『おしらせ版』の中で、新庁舎建設によって年間2億円の経費削減が見込めるとしているが、そのうちの大部分を占める職員人件費1億5,600万円を含むことを『おしらせ版』で知らせないことは市民を欺瞞することでは。</p> <p>⑤『おしらせ版』の中で、「市民サービスの向上をめざす」などが書かれているが、何年かに1度しか訪れることのない市民には、「わかりやすい窓口サービスの実現」や「新たな市民の交流の場の提供」などよりも日々の生活に直結する行政サービスの充実が先ではないのか。殊に、600人に近いと思われる特養待ちの人たちや、その家族の願いが少しでもかなえられることを、新庁舎の建設よりも、何よりも優先すべきではないのか。</p> <p>⑥『おしらせ版』では、通常、約48億円かかる新庁舎が、合併特例債などを使うと約16億円で作れるので“お得だ”としているが、将来交付税全体が減額され市民への行政サービスが低下することなど“ない”と言い切れるか。</p> <p>⑦『おしらせ版』で「合併特例債などの有利な資金は平成27年度までに完了する事業に限って活用できるものです」と書いておきながら、新庁舎建設を、暫時、先送りしないのはなにゆえか。</p>	<p>市 長 総務部長 企画調整部長 健康福祉部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
22	タナカ・キン	<p><b>1. 酒呑童子行列について</b> このイベントも今年で5回目を数え、市の観光パンフレットでも大きく取り上げられています。分水地区観光協会や関係者の皆さんも頑張っているとは思いますが、参加者の声を聞いても、いま一つであるという意見が多い。市から多くの補助金をもらっての事業だけに、その有効利用やアイデアの工夫がより求められるのである。補助金の使われ方や、このイベントの今後をお聞きしたい。</p> <p><b>2. 長善館等整備事業について</b> 21世紀の長善館という構想が、いつの間にか史料館という話になり、そして2月6日の全員協議会では中止もあるとの話であった。その場合は国や県に6,418万3千円を返還しなければならないという。100人委員会では5つの委員会で検討してもらっているが、提言も聞かない内に着々と計画は進められていた。18年度に長善館及び旧鈴木邸復元の調査に916万円支払われ、そのための用地が4,650万円で購入されている。よく検討もせず話を進めて駄目になりました、で通るわけがない。いままでの事業費は？そして、市長の責任を問う。</p> <p><b>3. 通学路の見直しについて</b> これは言うまでもないが子供たちの安心・安全が基本である。しかし、吉田小学校への通学路で学校町交差点から吉田橋を通るコースが特に危険になっている。子供たちの安全を考えた時、早急に見直しを検討していく必要があるのではないかと。</p> <p><b>4. 吉田95号線道路整備事業について</b> 平成18年度の予算書では、事業費として消耗品費10万円、測量設計業務委託料1,966万円の合計1,976万円が計上されています。しかし、調査をしたら、測量設計業務委託料は630万円で他は物件調査等算定業務委託料で使われていた。 他の事業ではこの2つは必ず別々に記載されている。であれば単純なミスでは片付けられない。なぜ、95号線の事業だけこの様な記載をしたのか？ 12月定例会では、この道路の最大幅員が16mとして市道認定されたのだが、これも事実と大きく違っている。正確には最大幅員が何メートルの道路なのか？ 市長は2月6日の全員協議会で95号線についても100人委員会で検討してもらっていると答弁されたが、何委員会で、どういう検討がされていたのか？ 用地取得の現状と今後の見通しについて。</p>	<p>市長 商工観光部長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 土木課長</p>